



岩手県立一関第二高等学校同窓会

〒021-0041 岩手県一関市赤荻字野中23番地1 一関二高同窓会事務局 印刷所 コンカツ印刷(有)
TEL. 0191-25-2242 (職員室) FAX. 0191-25-5432 URL. <http://sekinidosokai.com/>



ご挨拶

同窓会長 梶山 隆

同窓会会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度の平成24年度定期総会の役員改選において、佐藤正会長が勇退される事となり、私が後任の会長に選任され、伝統ある一関二高の同窓会会長という重責を担う事となりました。前会長の後を引き継ぎ精一杯務めてまいります。これからも同窓会会員の皆様の御支援・御指導をよろしくお願いいたします。

また、この役員改選におきまして、副会長以下の役員にも異動があり、新しい体制での同窓会活動を行って行く事になりましたので、併せてご報告いたします。

二高同窓会は農業高校と平成16年に統合し、現在28,000人を超える会員が全国各地で活躍しております。この会員相互の絆を深めながら二高の発展に寄与できるような活動をして行ければと考えております。

同窓会には、関東支部・仙台支部・盛岡支部の3支部があり、毎年各支部でも総会が開催され多くの会員が親睦を深めております。支部総会に対しても本部からの助成を行い、今後とも継続して活動される事を願っております。支部総会等へ多くの会員が参加され、二高同窓会への御意見等をいただければ幸いです。

一関二高も今年で106年目になり、これから110周年に向けた取り組みも考えていかなければなりません。

同窓生の皆様には今後も二高の在校生を暖かく見守りながら、御支援をいただきたいと願っております。

今後の同窓会の活動が末永く続きます様、皆様の御意見等をお寄せいただき、これからの活動に参考とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

新旧役員一覧

役職名	平成24・25年度役員	平成22・23年度役員
会長	梶山 隆 (昭和45年卒 一関農高・農)	佐藤 正 (昭和30年卒 一関二高・普)
副会長	鈴木 信子 (昭和42年卒 一関二高・普)	鈴木 信子 (昭和42年卒 一関二高・普)
	千葉 弘毅 (昭和45年卒 一関二高・普)	千葉 恵美 (昭和44年卒 一関農高・生)
	伊藤 晋 (昭和54年卒 一関二高・普)	千葉 弘毅 (昭和45年卒 一関二高・普)
	石川 聖浩 (昭和60年卒 一関農高・農)	梶山 隆 (昭和45年卒 一関農高・農)
監事	阿部 元男 (昭和42年卒 一関二高・普)	千葉 公平 (昭和41年卒 一関二高・農)
	木村 孝男 (昭和44年卒 一関農高・農)	阿部 元男 (昭和42年卒 一関二高・普)
	佐藤 裕一 (昭和53年卒 一関二高・普)	佐藤 裕一 (昭和53年卒 一関二高・普)



自主の心

校長 咲山 正明

昨年の東日本大震災津波におきまして、被災なされました同窓生の方々へ衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興・復旧がなされますことを心よりお祈り申し上げます。

また、同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しまして、篤いご支援とご理解を賜っておりますことに深く感謝を申し上げます。

さて、本校は今年で105歳を迎え、総合学科として再スタートしてから9年目となります。ここ数年で総合学科の系列を、人文系列、自然系列、環境・ビジネス系列、福祉系列の4つに整理し、生徒の進路希望の実現を期して参りました。特に納得の就職と、進学に関しては上位学校への進学を重点にする、「進学型総合学科」を目指しておるところであります。今年度も本校の校訓である「自主の心」「意志の力」「創造の意欲」を基本として、可能性への挑戦をテーマに、人格の完成を支援し有為な人材の育成に取り組んでおります。

就職におきましては、総合学科の卒業生として6年連続100%の就職率を達成しております。進学におきましても、4年制大学へのべ合格者が112名と、過去10年の平均が66名であることから成果が現れてきていると考えております。

部活動面では、今年度もフェンシング部女子団体は23連覇を達成し、インターハイ出場を決め、一関地区唯一の高総体優勝旗を獲得しました。さらに、女子の個人種目も完全制覇いたしました。フェンシング部男子もインターハイ個人出場の他、東北大会では団体で第3位入賞と大活躍でした。文化部でも書道部では岩手県高

等学校書道作品コンクール県第1位相当の岩手県知事賞受賞の他、全国高等学校総合文化祭へも書道部、文学部が出場いたします。その他の部活動も元気一杯頑張っており、今年も昨年以上の活躍を期待しております。以上のように皆様の後輩達は、文武両道に「自主の心」「意志の力」が花開いていると感じております。

昨年は「2011熱戦再来北東北総体」において、フェンシング個人で全国2位、準優勝に輝きました。その勝利には「自主の心」を強く感じさせるものがありました。それは準々決勝の場面です。終始本校優勢で試合が進行していましたが、相手選手は一挙手毎に監督を振り向き、指示を仰ぎ、「はい」と大きな声で応えていました。これは勝ったと思いました。本校の千葉選手は、やることは決まっております、自分を信じて自らの道を進んでいたからです。千晶監督も何も言いません。正に「自主の心」、自らの意志に従い、自信を持って戦っていることが肌で分かりました。その勢いは続き、準決勝で東北大会で敗れていたJAPANの模様が入った選手にも勝利しました。それまでの努力、苦勞、忍耐が結晶となり、今まで育ていただいた多くの方々、両親・家族等お世話になった方々、応援をしてくださった方々への感謝の気持ちのこもった恩返しとなりました。残念ながら、決勝では力及ばずでしたが、「自主の心」により、本校生のまだ見ぬ可能性の一端を見せてくれたものと思っています。このことは、二高生の部活動や学業における活躍の無限の可能性を示唆していると考えています。

これからも本校の校訓である「自主の心」をもって、文武両道に励むことより、無限の可能性を引き出し、二高の明るい未来を切り開いていきたいと思っています。今後とも同窓生の皆様から変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、新体制となり新たな飛躍を遂げる同窓会の更なるご発展をご祈念申し上げます。



ご挨拶

前同窓会長 佐藤 正

同窓会会員の皆様には益々ご清栄のことと拝察、お慶び申し上げます。

昨年の3月11日の大震災に端を発した数々の自然災害が世界各地に頻発し、大きな被害をもたらし、その復旧・復興のため人類に英知の結集と団結を求めているかに思えるとき、まさにロンドンオリンピックが開催されます。世界各地から多くの精鋭たちが集い、日頃鍛えてきた技能と精神を戦わせ更なる発展を目指しているのです。世界の全人類が全力を結集して難局を切り開く大

会にして欲しいものです。

同窓生が3万名の大台に達する日も近く、今後益々の発展が期待されるのでありますが、会員活動の強化・活性化とを積み上げ親睦を図るとともに、重厚な『古き良き伝統』を受け継ぎ、さらに新しい息吹を呼び込みながら若き後輩たちに将来を託したいものと存じます。

会員のそれぞれが組織の一員としての認識と自覚による参画によって組織は強化されるべきであり、常に情報交換と変わらぬ母校愛と郷土愛を注ぎ続けて戴きたいものであります。

新役員によりスタートする同窓会に今後とも変わらぬご支援をくださいますようお願い申し上げます。

末筆ながら会員の皆様の一層のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

平成24年度総会・懇親会

平成24年度の総会及び懇親会は、6月30日（土）、ホテルサンルート一関を会場に開催されました。

アトラクションでは、本校音楽部による合唱が披露され、参加者全員が合唱に魅了されました。そして、総会に先立ち、昨年発生した東日本大震災の被災者並びに会員の物故者に黙祷が捧げられました。会議は今年の当番幹事の中から二階堂剛さんと高橋渉さん（昭和60年3月二高普通科卒）のお二人が議長を務め、進行していただきました。議案は概ね事務局提案の通り承認をいただきましたが、同窓会入会式では、どれくらい同窓会についてアピールしているか、旧農業高校記念碑についての質問がありました。また、本年度は、役員改選ということで、5期10年会長を務められた、佐藤正氏（昭和30年3月二高普通卒）が退任され顧問へ就任されました。新会長には、副会長の槻山隆氏（昭和45年3月農高農業科卒）が、副会長の千葉恵美氏（昭和44年3月農高生活科卒）が退任され、新副会長には、現二高教育振興会長の伊藤晋氏（昭和54年3月二高普通科卒）と石

川聖浩氏（昭和60年3月農高農業科卒）が、監事の千葉公平氏（昭和41年3月二高農業科卒）が退任され、新監事には、木村孝男氏（昭和44年3月農高農業科卒）が就任されました。

懇親会は来年度当番幹事の菅原科子さんと伊藤真美さん（昭和61年3月二高普通科卒）を迎え約45名と総会とほぼ同数の参加者で、昭和60年3月卒の当番幹事の司会により和やかに行われました。余興では、マジシャンによるマジックショーで会をさらに盛り上げていただきました。その後行われた、昭和60年3月二高卒、農高卒の同期会もそれ以上に盛り上がったことと思います。今回は、残念なことに昭和50年3月卒の当番幹事の方に協力いただけませんでした。しかし、昭和60年3月卒の皆さんの活躍により、盛会に終わることができました。

来年の総会・懇親会の当番幹事は昭和51年、61年3月卒業の皆様です。当番幹事の引継会は、8～9月を予定しておりますのでよろしくお願ひします。

環境整備費について

今年度予算に追加した環境整備費について説明いたします。

環境整備費は、旧一関農業高校が閉校するにあたり、「関農を讃える会」の記念事業として平泉町の中尊寺遊歩道付近に植樹記念碑を建てました。記念碑プレートには「関農の心永遠に」と刻み、関農の名が末永く世に伝えていけるようにとの思いを込めてあります。

統合にあたり、記念碑の管理等は二高同窓会が引き継ぎ、同窓会担当職員が昨年度まで管理してまいりましたが、職員の負担軽減及び平泉の世界遺産登録により今まで以上の管理が必要になることから、環境整備費として支出し、業者に管理委託することとしました。



同窓会入会式の様子



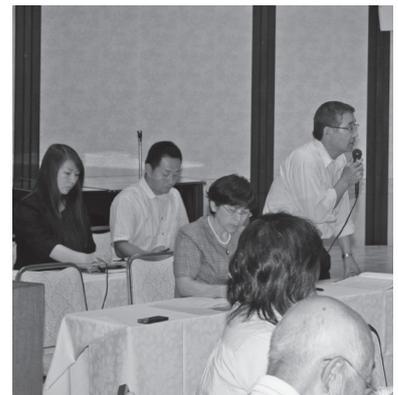
同窓会総会・懇親会の様子



新役員が決定！

平成24年度の総会が6月30日(土)にホテルサンルート一関(一関駅前)で48名の同窓生の出席のもと行なわれました。

10年間この会を守り育ててきた佐藤正会長が勇退され、槻山隆氏が新会長に就任し、新体制での同窓会がスタートしました。



なんで〜!とアッと驚く懇親会

総会に先立ちアトラクションで二高の合唱部の皆さんによる校歌を聴き、久しぶりにあの頃を思い出し一緒に口ずさんでいた方もおりました。

総会では、新たに設けられた項目の内容について質問があり、農高と二高が統合のときに建てられたもので、これまでは職員が草刈などを行っていたが、同窓会で予算化し管理していくことで承認されました。

今年の当番幹事の企画で『マジックショー』を楽しみました。千円札を小さくたたんでいき、それを広げていくとなんと一万円札に変わるマジック。トランプを使ったマジック。コインを使ったマジックと次から次と披露され、「エ〜 なんで?」「種明かしして」「どうなってるの?」と大盛り上がるの懇親会でした。



二高60年同期会

故郷でまた笑顔で会いましょう

昭和60年3月卒 横山 芳弘

同窓会総会・懇親会そして同期会に向け、一関在住の我々スタッフは昨秋より準備に臨み、多忙な中ほぼ月に1～2回のペースで打ち合わせを持ち、名簿の確認や年賀状での所在確認に奔走しました。卒業後27年を経過し、一度もお会いしていない同期生もあり、また、恩師・同期生の中には去年の東日本大震災により安否が危ぶまれる方もいたため、案内状が返送されるまで不安を拭い去ることができませんでした。

幸いなことに、被災されたものの不幸にみまわれた方が一人もいなかったことには、スタッフ一同安堵するとともに、「顔を見るまで安心できない」との思いを新たにしました。

同窓会当日は我々スタッフの熱意が通じたのか、多くの先輩・同期生・恩師の皆様が来駕・参集され、総会・懇親会とも盛会となりました。

総会では、長い伝統の中で分化・統合を繰り返す我が校の歴史を振り返り、地域への情報発信や記念碑・記念樹の将来に渡る顕彰といった熱い発議が行われました。

総会に引き続き懇親会では、打って変わった和やかな雰囲気の中で、プロによるマジックショーのアトラクションが繰り広げられ、会場は歓声と溜め息、拍手の渦に包まれました。

間近で鑑賞することの少ない本格的なマジックに場内は大盛況で、出席した皆様から大好評を頂きました。

そして、五日市正光、中嶋文恵両先生のご臨席を賜った同期会。無事の再会を喜ぶ笑顔、長の無

沙汰を謝する声、再びその名前を呼べる喜びに包まれた会場となりました。

御挨拶の中で、我々が御教授頂いた当時の先生方の年齢を既に越え、第二の人生や現在の高校生との難しい関係などをお聞きし、時の速さを改めて実感しました。

しかしながら、顔を合わせた瞬間に当時にタイムスリップしてしまうのが同期生です。

お酒や料理に手を伸ばす暇もなく、当時の思い出に次第に大きな声が飛び交い、時間を埋めるかのように話に花を咲かせていました。

終盤の卒業アルバムを基にした苦心のライドショーでは、在校当時の姿に歓声が上がリ、「故郷でまた笑顔で会いましょう」のメッセージと「絆」の文字には懐かしさと同期生の連帯が胸にこみ上げてきました。

在校当時、私はカメラ部に属し、同期生の軌跡を三年間フィルムに記録し続けました。

27年ぶりに覗くカメラ越しの彼等・彼女等の笑顔は、当時と何ら変わることなく明るく光り輝いていました。

折れそうな心を支え続けてくれたのは、同期生の明るい、そして、優しい笑顔だったのかもしれませんが。

再会した皆様の眩い笑顔が、私にまた明日へ踏み出す勇気を与えてくれます。

今回、準備・運営にあたったスタッフ、関係者の皆様、御臨席を賜りました先生方、そして、ご出席頂いた同期生の皆様に深く感謝いたします。

近いうちに「故郷でまた笑顔で会いましょう。」



農高60年同期会

関農同期会

昭和60年3月卒 佐藤 昌 宏

同窓会総会開催におかれましては、同窓会事務局をはじめ、昭和50年3月卒、昭和60年3月卒による当番幹事の皆様、役員の方々のご協力により、無事執り行われた事に感謝申し上げます。

総会の際には屈託のない意見も相次ぎ、会議として十分盛り上がったかと思われます。

また、今年度は同窓会役員の改選もあり、約半数程度の人員の入れ替わりがありました。新体制となり、同窓会の益々の繁栄をご期待申し上げます。

同期会においては、卒業後連絡を取り合わなかった人達も多かったせいか、集まりはさほど良いものではありませんでしたが、恩師の先生方、1つ下の後輩達もかけつけていただき、当時の思い出を語

り合い、少人数ではありましたが、参加者の記念撮影や記念品の贈呈などを行いあつという間に楽しい時間が流れていきました。

この同期会にあたっては、同級生である一関ミートの石川聖浩くんが発起人となり、各クラスから幹事を募り、各幹事は皆に声かけをして同期会の参加を呼びかけていただきました。ありがとうございました。当日、石川君は所用により残念ながら出席は出来ませんでしたが、今年度から同窓会の副会長に就任されましたので、同級生代表として、また同窓会の顔として今後の活躍を期待しております。

最後に、一関二校のますますの発展を祈念いたしまして結びとさせていただきます。



平成23年度盛岡支部総会開催について

副支部長 佐藤 勝 男

(昭和38年3月普通卒)

今年度の盛岡支部の同窓会は昨年度と同じ日の10月2日に花巻の「ホテル花城」で開催されました。参加者は23名であります。今まで、開催地は盛岡でしたが会員からの要望もあり、花巻での開催となりました。前年度の32名からすれば、減少となり残念な結果ですが、前年花巻地区からの参加が1名のみと比較し、今回は11名、北上からも1名の参加があった事は特筆すべきことと思います。ただ逆に盛岡地区からの参加者が減ってしまったことが、総体的に減少となったと思われまふ。盛岡支部会員が約620名ということからすると寂しさは否めません。今後また盛岡開催となったときには今回参加実績を作った方プラス盛岡の回帰者を含め、そして勿論今まで参加されなかつた方々への参加を促しながら盛岡支部総会を活発にしたいものです。

総会は過去1年間の活動の報告、本部同窓会長佐藤会長の報告、また、咲山校長からは総合学科として8年目を迎えた母校の活躍ぶりが紹介されました。特にフェンシング女子の全国2

位の成績は賞賛すべきであります。また、同窓会として応援してきたミュージカル“平泉”盛岡公演が1月16日成功裏に終わった事は嬉しい限りであります。

懇親会はアトラクションで盛り上がりました。地元の女性シンガーソングライター、生方さんのピアノ弾き語り、そして、当会員の小川さん(S34卒)が生方さんの伴奏で“川の流れるように”を独唱、全員が聞き惚れました。会は今年も和やかな雰囲気の中に終わりました。

私は普通科で昭和37年度の卒業であります。ということは、48年の月日が流れたわけです。半世紀が過ぎた、というより私の人生の8割が過ぎたわけです。その中でも今年は大震災、それが引き起こした津波、原発事故と未曾有の大災害の年となってしまいました。海外でも同様のニュースが流れ地球規模の災厄の年であります。しかし、挫けてはいられません。我々は勿論、後輩達には復興を力強く推進して貰わねばなりません。その環境をいかにして創るか、考えない日はありません。



今年度の総会のご案内

盛岡支部

支部総会が下記の日程で開催されます。

◎日時：平成24年9月29日(土)

受付 11:30~12:00

総会 12:00~13:00

懇親会 13:00~15:00

◎会場：つなぎ温泉ホテル紫苑

盛岡市繫字湯の館74-2

TEL 019-689-2288

◎会費：5,000円(当日会場にて承ります)

※平成23・24年3月卒の方は会費無料です。

◎メ切：9月15日(土)まで

◎お問い合わせ・その他

TEL 019-635-1592

盛岡支部事務局長：阿部 俊雄 (S42普通卒)

仙台支部総会・懇親会開催

支部事務局 猪股 恭 四

(昭和48年3月普通卒)

東日本大震災からの復旧・復興がやっと緒についたばかりですが、10月21日に仙台ガーデンパレスにおいて、平成23年度仙台支部総会・懇親会を開催することができました。

支部の参加者はH22年度卒業生含め28名、本部からは佐藤会長、鈴木副会長、そして学校からは咲山校長先生はじめ先生方の出席を賜り、総勢37名の会となりました。残念ながら参加できなかった方々からは近況等のコメントの返信をいただいたことから、コメントをまとめ、報告いたしました。

今年も新卒の同窓生の多数の参加もあり、明るい和やかな雰囲気ではじまりました。

総会においては、佐藤会長より活動状況等のお話があり、咲山校長先生から進学・就職状況、部活動の活躍ぶり等の詳しい説明いただき、一同心強く感じたところです。

いよいよ懇親会、飲み放題セットでもあり大いに喉を潤し、大いに食することができました。今年のアトラクションは、趣向をかえて全員参加のゲームとクイズを用意いたしました。ゲームは5人一組での「輪ゴム、割りばし口渡し」競争、クイズは「二高関連、一関、仙台等のご当地関連」で楽しんでいただきました。なお、参加者全員に景品として、一関から取り寄せました震災復興支援関連商品「岩手の酒かすパウダー入り・福幸玉」をお配りいたしました。ちなみにクイズの最高正解者は12問中11問正解の咲山校長先生でした。さすが!!

会話あり、笑いあり、頭痛ありの楽しい時間もたちまち過ぎて、締めには50年ぶりという菅原支部長の応援指揮のもと、高らかに校歌斉唱し、盛況のうちに散会となりました。



今年度の総会のご案内

仙台支部 支部総会が下記の日程で開催されます。

- ◎日時：平成24年10月26日(金)
18:30～(受付18:00～)
- ◎会場：ホテルモントレ仙台 (昨年とは会場が変更しております)
仙台市青葉区中央4丁目1番8号
TEL 022-265-7110
- ◎会費：6,000円(当日会場にて承ります)
※平成23・24年3月卒の方は会費無料です。
- ◎メ切：10月7日(日)まで
- ◎お問い合わせ・その他
仙台支部長 菅原 虎男 (022-352-0236)
事務局長 伊藤 善雄 (022-358-7628)

第12回(平成23年度)関東支部総会&懇親会開催!

支部事務局長 曾 部 篤 治

(昭和44年3月普通卒)

標記の通り、9月17日(土)午後、東京大手町サンケイプラザ3階ホールにて開催致しました。はじめに、今年3月11日発生の東日本大震災に被災された方々に御冥福と御見舞いを申し上げます。そして、6月26日平泉の世界遺産に登録決定の件は誠におめでとうございます。今回の出席者は、総勢73名、本部からは佐藤会長、鈴木副会長、槻山副会長そして学校関係、咲山学校長をはじめ千田事務局長、先生方の出席を賜りました。総会では、大野利朗(昭和32年3月普通科卒)支部長の開会のあいさつよりはじまり、佐藤会長の地域現状報告と咲山学校長か

らは学校全般の報告がございました。この3月卒業の同窓生は2名と少ない出席でしたが、次回(平成24年度)も開催が総会で決定しましたので多数の出席を期待致します。

懇親会では、昨年同様飲食が盛り沢山で出席者満足の乾杯!限られた時間の中の会ですが、先輩・後輩共に深い親睦を確認する事ができました。余興では、金子ひで子先輩(昭和22年3月卒)の伝統和踊り等披露頂きそして、一関ふるさとのお米が当たる抽選会や須川節の全員和踊り等にぎやかで!メに、校歌を高らかに斉唱し盛況のうちに散会となりました。



今年度の総会のご案内

関東支部 支部総会が下記の日程で開催されます。

- ◎日時：平成24年9月29日(土)
13:00～(受付12:30～)
- ◎会場：大手町サンケイプラザ3階
(東京サンケイビル内)
千代田区大手町1-7-2
TEL 03-3273-2258
- ◎会費：5,000円(当日会場にて承ります)
※平成23・24年3月卒の方は会費無料です。
- ◎メ切：8月31日(金)まで
- ◎お問い合わせ・その他
042-923-5496 (TEL/FAX)
関東支部事務局長：曾 部 篤 治 (S44普卒)

卒業生の進路

平成23年度 卒業生進路別合格者数(延べ人数)

進 学	国公立大学	私立大学	国公立短期大学
	16	112	13
就 職	私立短期大学	看護・医療系専門学校	専門学校
	17	32	60
就 職	公務員	一般企業	福祉関係
	11	32	14

《進学》(入学した大学・専門学校等)

〔国公立大学〕

岩手大学(5)、山形大学(1)、福島大学(1)、信州大学(1)、青森公立大学(2)、岩手県立大学(4)、宮城大学(1)、福井県立大学(1)

〔私立大学〕

札幌国際大学(1)、札幌学院大学(2)、函館大学(1)、岩手医科大学(2)、盛岡大学(4)、石巻専修大学(3)、東北学院大学(4)、東北工業大学(5)、東北福祉大学(4)、東北文化学園大学(2)、宮城学院女子大学(2)、ノースアジア大学(1)、東北文教大学(1)、郡山女子大学(1)、つくば国際大学(1)、国際医療福祉大学(1)、上武大学(1)、高崎健康福祉大学(1)、十文字学園女子大学(1)、城西大学(1)、日本薬科大学(1)、城西国際大学(1)、聖徳大学(1)、明海大学(2)、桜美林大学(1)、駒澤大学(1)、創価大学(1)、拓殖大学(1)、帝京大学(1)、東海大学(2)、東京家政大学(2)、東京女子体育大学(2)、日本大学(2)、明星大学(1)、立正大学(1)、神奈川大学(1)、関東学院大学(1)、女子美術大学(1)、桐蔭横浜大学(1)

〔国公立短期大学〕

岩手県立大宮古短期大学(4)、岩手県立大盛岡短期大学(1)、山形県立米沢女子短期大学(2)、会津大学短期大学(3)

〔私立短期大学〕

八戸短期大学(1)、修紅短期大学(3)、盛岡大短期大学部(2)、仙台青葉学院短期大学(1)、東北生活文化大短期大学部(1)、秋田栄養短期大学(1)、実践女子短大(1)、東京家政大短期大学(1)

〔看護・医療系専門学校〕

一関高等看護学院(2)、一関准看護高等専修学校(1)、気仙沼市立病院附属看護専門学校(4)、石巻赤十字看護専門学校(1)、仙台医療センター看護助産学校(1)、水戸医療センター附属桜の郷看護学校(1)、獨協医大附属看護専門学校(1)、毛呂病院看護専門学校(1)、日本医科大学看護専門学校(1)、岩手医科大医療専門学校(1)、岩手リハビリテーション学院(2)、北里大保健衛生専門学校(1)、仙台医療福祉専門学校(1)、国際医療福祉専門学校(1)、東北保健医療専門学校(1)、東北文化学園専門学校(2)

〔専門学校〕

岩手県立産業技術短期大学校(1)、岩手県立千厩高等

技術専門学校(1)、上野法律ビジネス専門学校(4)、盛岡調理師専門学校(2)、盛岡カレッジオブビジネス(1)、北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ(4)、窪田理容美容専門学校(4)、国際観光専門学校(熱海校)(2)、国際理容美容専門学校(1)、仙台医療秘書福祉専門学校(4)、仙台医療福祉専門学校(2)、仙台大原簿記情報公務員専門学校(4)、仙台工科専門学校(1)、仙台保健福祉専門学校(1)、仙台理容美容専門学校(3)、専門学校ESPミュージカルアカデミー(1)、専門学校メディアアカデミー(1)、中央農業グリーン専門学校(1)、東京法律専門学校(1)、東北外語観光専門学校(1)、東北職業能力開発大学校(1)、東北ヘアモード学院(2)、トヨタ東京自動車大学校(1)、日本工学院蒲田校(1)、服部栄養専門学校(2)、ハリウッドビューティ専門学校(1)、宮城文化服装専門学校(1)、代々木アニメーション学院(1)、ワタナベエンターテイメントカレッジ(1)、盛岡医療福祉専門学校(1)、東京デザイン専門学校(2)、東放学園(1)、北陸食育フードカレッジ(1)、尚美ミュージックカレッジ(1)

《就職》

〔公務員〕

自衛官候補生(5)、一般曹候補生(3)、岩手県警(1)、岩手県職員III種(1)、一関市消防(1)

〔管内〕

〔一般企業〕

(株)富士通ゼネラルエレクトロニクス(1)、須川高原温泉(株)(1)、(株)都服装(1)、(有)及善会館(1)、(株)斎藤松月堂(1)、(株)奈良屋(1)、(株)石橋ホテル(1)、(株)須藤食品(1)、(株)ザ・キッド(1)、一関文化会議所(1)、桃の湯(株)(2)、一関信用金庫(1)、(株)ラップワールド(1)、(有)千葉恵梨菓(1)

〔福祉関係〕

特定非営利活動法人ケアセンターいこい(2)、社会法人つくし会特別養護老人ホーム明生園(7)

〔県内〕

〔一般企業〕

(株)清次郎(1)、サン・ミルク(株)(1)

〔県外〕

〔一般企業〕

(有)岩沼屋ホテル(1)、森観光トラスト(株)ウエスティンホテル仙台(1)、なごの浦運送(株)(1)、(株)正泰苑(1)、(株)SANTOKU(1)、(株)三和(1)、敷島製パン(株)(1)、医療法人中山会八王子消化器病院(1)、(株)オオゼキ(1)、(株)オーセンティック(1)、(株)サンライフ(1)、東急電鉄(株)(1)、(株)サカイ引越センター(1)、(株)スタディー(1)、東日本旅客鉄道(株)(1)

〔福祉関係〕

社会福祉法人協和会特別養護老親ホームきく(3)、医療法人社団三和会ジェロントピア菊華(2)

平成24年度一関二高同窓会年間行事計画

平成24年	
4月6日(金)	入学式
19日(休)	同窓会会計監査 (本校)
	同窓会総会・懇親会当番幹事引継ぎ会 (ホテルサンルート一関)
5月10日(休)	同窓会常任理事会(本校)
15日(火)	開校記念日
24日(休)	同窓会理事会(本校)
6月26日(火)	同窓会総会・懇親会当番幹事第1 回打ち合わせ会(まるまつ)
6月30日(土)	同窓会総会・懇親会 (ホテルサンルート一関) 当番幹事 昭和50・60年3月卒
未定	同窓会報発行
未定	同窓会総会・懇親会当番幹事引継ぎ会 (ホテルサンルート一関)
9月1日(土)~ 2日(日)	二高祭
9月29日(土)	同窓会関東支部総会・懇親会 (大手町サンケイプラザ)
9月29日(土)	同窓会盛岡支部総会・懇親会 (つなぎ温泉ホテル紫苑)
10月26日(金)	同窓会仙台支部総会・懇親会 (ホテルモントレ仙台)
平成25年	
未定	同窓会常任理事会(未定)
2月28日(休)	同窓会表彰・入会式
3月1日(金)	卒業式

ホームページのご案内

編集委員会では、卒業生の活躍する姿をホームページなどでご紹介します。情報をお持ちの同窓会会員の方は下記メールアドレスまで

E-mailアドレス
info@sekinidosokai.com

WEBアドレス
http://sekinidosokai.com/

**平成25年度
総会・懇親会のご案内(予定)**

〈総会〉

日時 平成25年6月29日(土)(予定)
午後1時30分~
場所 ホテルサンルート一関

〈懇親会〉

時間 午後3時~
懇親会 担当幹事 S51年卒 S61年卒

編集後記

同窓会役員による会報編集は2号目。紙面に工夫を凝らし、少しでも興味をもって頂けるよう努めました。内容は如何だったでしょうか。

現代社会はインターネットを始め電子媒体が豊富になっております。同窓会のホームページも平成22年10月に開設され、最新情報を容易く入手することができるようになっておりますが、印刷したもので会員の皆様にお届けすることも大切なことと考えております。

会報は会員の皆様を「つなぐ」ものとして大切な役割を果たしておりますが、同時に、時代を超えて同窓生をつなぐものとして重要と考えます。そのためにも皆様からのご意見や会員の動向など様々な情報をお寄せいただければ、なお一層充実した紙面を作成することができます。メールアドレスやファックス番号を記載いたしましたので、様々な情報を送っていただければ幸いです。(公)

情報受付 FAX 0191-25-5432
E-mail : info@sekinidosokai.com

編集委員

編集委員長 佐藤 公基
副編集委員長 須藤 光子
編集委員 木村 東和夫
// 菅原 隆
// 槻山 隆幸